

平成26年 第25回帯広市教育委員会会議録

1. 平成26年12月18日木曜日 10時～12時
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 教育委員会室に招集する。

2. 本日の出席委員

教育委員長	田 中 厚 一
教育委員	市之川 敦 子
教育委員	門 屋 充 郎
教育委員	伊 藤 成 昭
教 育 長	八 畝 祐 子

3. 本日の議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名について
- 日程第 2 その他 新学校給食調理場について

田中委員長

これから、平成26年第25回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(服部課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、市之川委員及び伊藤委員を指名いたします。

日程第2、その他に入ります。

その他、新学校給食調理場についてを議題といたします。

ここでお諮りいたします。

本日は事務局説明の後、休憩とし、学校給食センターに赴いて実地に調査を行い、質疑については再開後に行いたいと思っております。

このように進めることにご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

それでは説明を求めます。

各委員
田中委員長

和田企画監

お手元に資料を配付させていただいてございます。1ページをご覧いただきたいと思っております。概要ということで、主な特徴を記載させていただいておりますが、これまで教育委員会会議でもご説明している内容でございます。新調理場につきましては、本体及び外構が11月27日に工事が完了いたしまして、今月10日に引渡しを受けております。現在、細かな備品、消耗品の搬入作業をしており、同時に清掃、その後、消毒作業という流れになっております。年明けて2月くらいから本格的になりますが、テスト調理を行いまして、4月の業務を迎えることとなっております。施設の概要につきましては、2ページをご覧いただきたいと思っております。右側の下の方が小学校ライン、左側が中学校ラインということで、下の方から食材が入りまして、真ん中のところで煮炊き等の調理をし、上の方でコンテナに詰め配送される形になってございます。真ん中には炊飯室を設けております。3ページをご覧ください。2ページと同じもので動線図等を省いた単純な平面図となっております。本日の調査にあたりましては、主に中学校ラインを中心にご覧いただきたいと思っております。基本的な流れや機器の整備につきましては、小学校ラインも同様でございます。4ページをご覧ください。2階の平面図になってございます。図の左下、真ん中くらいに調理体験室、研修室、展示ホール、上から調理が窓越しに見学できる施設になってございます。説明は以上でございます。

田中委員長

本件調査のため、休憩いたします。

(暫時休憩)

再開いたします。

これから質疑に入ります。

ご感想、お気づきの点があればお願いします。

伊藤 委員

非常に素晴らしい施設ないし備品等が完備され、安心して美味しいものがいただけそうだと感じました。すべて近代的な装置で稼動していくのだろうと思うのですが、万が一、調理前や調理中に機械が故障した場合のメンテナンスや対応は即できるのだろうかということが1つと、もう1つは施設とは離れますが、栄養教諭と調理場との関係なのですが、一部の学校に栄養教諭が配置されていると思いますけれど、調理場の調理そのものに関してのアドバイスや指導などは一緒にやっていく形になっているのかどうかお聞きします。

和田企画監

まず、ご質問中の故障時の対応についてですけれども、日頃から調理員も含めて日常の点検等を十分にやっております。仮に万が一の故障が発生した場合は、帯広市内に各メーカーが対応できる体制を取っていただいております。今の調理場でも同様に扱っておりますけれど、故障の場合にはすぐ復旧させる体制を調べております。

堀田 場長

栄養教諭につきまして、現在、栄養教諭4名、市の栄養士1名の体制で実施しております。栄養教諭は献立の作成もしております。調理員と細かな調整をしながらメニューも作成していただいております。また、次年度以降の体制につきましても、同じように各配置校におきながら、調理場の献立、調理員との調理に関する打ち合わせなどしていきたいと考えてございます。

伊藤 委員

分かりました。

市之川委員

感想ですけれども、素晴らしい立派な調理場ができたと思います。正面の文字がもう少し大きくてもよかったのではと正直思いました。それからトイレがカラフルでインパクトがありました。調理場から給食センターに名前が変更になったということですが、ネーミングライツとか、愛称などはオビリーがあるので特に考えていないのでしょうか。

和田企画監

正面のセンターの表示板については、もう少し大きくても良かったのかもしれませんが、ただ、全体の底部分とのバランスなどを考えて、あのサイズにさせていただいたもので、もう出来上がってしまっておりますので申しわけございません。トイレの色につきましては、鮮明度がきついかもかもしれませんが、子どもたちが使う施設なので大胆な色使いをしたところもございます。ネーミングライツにつきましては、市之川委員からもお話があったように、オビリーというキャラクターをPRとして積極的に使う考えで、今のところネーミングライツは考えてございません。

市之川委員

分かりました。すべてオートメーション化で初日に稼動させるた

めには相当訓練しなければならないと感じました。それから、残渣については、今はどこかで処理しているのでしょうか。

和田企画監

新しい施設で機械も変わり大分オートメーション化されます。引渡し後に調理員が機械の調整を取りながら、年明けに機械1つ1つ習熟訓練、テスト調理という形で万全の体制で4月を迎えるよう取り組みをしているところでございます。残渣につきましては、今までも調理場に戻ってきた食べ残しをまとめて、本別の養豚場に引き取っていただいて、それが豚肉となり出荷されて循環される形でございます。基本的な流れとしては、新調理場も同じでございまして、残渣はすべて調理場に戻り、豚の餌として活用する方向で考えております。ただ、新調理場では残渣の水分を飛ばす機械も準備しておりますので、量としてはその分落ちるかと思いますが、一方で米飯が直接こちらに戻ってまいりますので、相対的な量としては今までと同様という見込みを立てております。

市之川委員
和田企画監

戻ってくる部屋は別になっているのでしょうか。

図面の上の方にコンテナ洗浄室の上に残渣処理室があります。洗う前は汚染区域として、仕切りの中で衛生上差し障りのないようになっております。

市之川委員

分かりました。初日の献立は注目されると思いますので、お祝いですので何か考えてはどうかと思いました。

門屋 委員

あれだけの機械化で、あれだけの規模になるとランニングコストは大変ではないかと思えます。現状よりもコストがかかるのではないかと思えますが、どのくらい増えるのか気になったところです。太陽光発電もあるようですが、何%くらいの電気が使えるものかお尋ねいたします。

和田企画監

ランニングコストにつきましては、新しくなると炊飯が増え、空調管理もすることになりますので、コストとしては今よりもかかるのは事実でございます。額につきましては、今予算編成の作業が始まる場所ですので、必要な部分は計上していく考えでございます。それから太陽光の活用については、実際に動かしてみないと何%というのは難しいのですけれども、今想定しておりますのは、太陽光の発電はイメージ的には館内の照明が一通り賄えるくらい、温水については温水の使用量の概ね3割程度は太陽熱で賄えるのではないかと試算をしているところでございます。

門屋 委員
田中委員長

ありがとうございます。

私からも、初めて見せていただいて、5、6年かけてのご努力が実ったと思っており、この間の教育委員会のご努力に敬意を表したいと思えます。これからが本番ですので、改めて気を引き締めてお願いしたいと思えます。それから事務室が少し狭くて気の毒だと思いましたが、それも止むを得ないのかという感想を持ちました。慣

れるまでが大変でしょうから、一生懸命研修をしなければいけない
と思いますのでよろしくお願いします。

八鍬教育長

皆さまのお陰で、いろいろなご意見や叱咤激励の中で、いよいよ
来年スタートというところまで辿り着くことができましたことを心
から感謝申し上げます。ただ、大事なのは正しくこれからなので、
いつも言うております安全安心で、地元の食材を生かし、子どもた
ちに喜ばれるメニューづくりを心がけていかなければならないと思
っておりますので、これからもよろしくお願いします。

田中委員長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了いたします。

事務局からの説明は以上であります。この際、各委員から他に
ご意見、ご質問等があればお受けいたします。

各 委 員

ありません。

田中委員長

別になれば、本日予定されておりました案件はすべて終了いた
しました。

以上で平成26年第25回帯広市教育委員会会議を閉会いたしま
す。